

平成 30 年（2018 年）12 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3 日目）

平成 30 年 12 月 13 日（木）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	前 田 千 尋 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 子育て支援 の充実について 2 妊産婦健診 の充実について 3 中心市街地 の活性化につ いて 4 第一牧志公 設市場再整備 事業について	本市では、妊娠期から子育て期まで、切れ目の ない子育て支援をするための「子育て世代包括支 援センター ら・ら・らステーション」が7月に スタートした。これまでの取り組みと成果を問う (1) 本市の妊婦健診の取り組みと現状を問う (2) 城間市長の選挙公約で「新たに産婦健診を 導入し、その無料化を行います」と謳ってい る。産婦健診の重要性と実現について問う (1) のうれんプラザがオープンして1周年が たった。現状と課題を問う (2) のうれんプラザに隣接する県有地での貸 切バス乗降場・待機場整備事業の進捗につい て問う (1) 事業の進捗とスケジュールについて (2) 周辺アーケードについて (3) トイレについて
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 30 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	上 原 快 佐 (ニ ラ イ)	1 水道行政について	(1) 本市の水源地及び水質の現状についての 見解を伺う (2) 本市の水質基準に P F O S ・ P F O A はあ るか伺う
	質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	2 グローバル 人材の育成に ついて	(1) 本市出身者の海外留学状況(大学・大学院) について伺う (2) グローバル人材のニーズについて本市の 見解を伺う
		3 介護福祉行 政について	(1) 本市の高齢者施設の整備状況について伺う (2) 第 7 次なは高齢者プランのうち、在宅介護 実態調査の結果内容を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

一般質問（３日目） 平成 30 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	坂 井 浩 二 (なはのみらい) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 子ども行政 について 2 教育行政に について	公私連携型の認定こども園について以下伺う (1) 主旨及びこれまでを含めた設置数について (2) 退職手当共済法の解釈とその可否について当局の見解を伺う 教育行政について以下伺う (1) 去る 12 月 7 日に「安岡中学校体育館等建設事業説明会」が開催された。学校長をはじめとした学校関係者及び地域自治会長等多くの地域・保護者から出された要望について本市はどのような見解をお持ちか伺う (2) 学校割り当て予算について伺う ① 学校現場へ割り当てられる予算において、過去 10 年間ににおける最高値と最低値及び最新の小、中それぞれの総額と一校当たりの平均予算額を伺う ② ふるさと納税から厚みのある市内小中学校生徒・児童育成支援のため、学校現場への予算配分枠を設けてはどうか (3) 市内公立小中学校において、当局が把握しているいじめの件数、また、いじめが原因と思われる不登校児童・生徒の人数を伺う (4) 市内小中学校への二学期制導入の検証は行われたのかを伺う。当局は小中一貫教育導入完了後、速やかに課題検証を行うと過去答弁されているが現状を伺う (5) 以前から提唱させて頂いている市内小学校施設への子どもの登下校安全見守りシステムの導入状況はどうなっているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 組踊振興について	2019 年は組踊上演から 300 年の記念すべき年を迎える。節目の年における記念事業及び助成等、本市はどのような支援策を展開できるか見解を伺う
		4 L R T 導入について	長年議論がなされてきた次世代型路面電車(L R T)の導入がようやく具現化に向けて動き出したことは喜ばしい事である。今後のスケジュールと予算確保の見込みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 30 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	當 間 安 則 (維新・無所属の会) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 貸切バス乗降場・待機場整備事業について 2 障がい者行政・支援について 3 公園管理行政について	去る 6 月定例会で補正予算が承認された貸切バス乗降場・待機場整備事業だが、補正予算の計上理由の中に修学旅行シーズンの 10 月供用開始を目指すため 6 月補正に計上するとある。以下伺う (1) 土地所有者である県との調整状況を伺う (2) 現在の進捗状況について伺う (3) 当局が考える今後の課題、見解を伺う 3 年前に政府が目指すと宣言した「一億人総活躍社会」老若男女、そして、障がいや難病がある方もみんなが包摂され、活躍できる社会にならないといけない。本市の第 5 次総合計画にも障がいのある人が安心して暮らせるための体制を充実させるとある。以下伺う (1) 那覇市道歩道上の視覚障がい者誘導用ブロックの現状と見解を伺う (2) 県が導入している「ヘルプマーク」について当局の見解を伺う (3) 補装具給付事業について以下伺う ① 直近の主な給付実績について伺う ② 当局が考える課題と今後の対策について伺う 10 月に隣接する市の公園に除草剤を散布し、草や芝生の一部が枯れたと問題化された。本市は、委託業者に使用しないように指導されているとの事だが、以下伺う (1) 草地、芝地が存在する公園数と除草管理状況を伺う (2) 今回の問題に対し、当局の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 30 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	我如古 一 郎 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 国民健康保険制度について 2 子どもの歯の健康と子どもの医療費無償化拡大について 3 識名霊園の管理について	政府がつくった、前期高齢者財政調整制度の欠陥で、全県で 757 億円、本市は 161 億円もの莫大な赤字解消のための財政負担を行った。赤字が深刻な国保に対して、県国保連合会などが、政府に 11 回目の財政支援を要請するために、12 月 18 日上京する。市長の決意を伺う 2016 年度の小中学校と特別支援学校の歯科検診で「要受診」とされた児童生徒のうち 71.9% が未受診だった、との報道がある (1) 本市と全県の子どもの歯科検診の結果と特徴を問う (2) 口腔崩壊が児童生徒の健康に及ぼす医学的知見を問う (3) むし歯による口腔崩壊と貧困との関連を問う (4) 子ども医療費無償化の中学卒業までの拡大は、子どもの口腔崩壊改善に大きく寄与すると考えられる。早期に拡充を進め、子どもたちの歯の健康を守る取り組みの充実が求められている。見解を問う (1) 城間市長の選挙公約に、「識名霊園内の南納骨堂を解体し、跡地に駐車場整備をする」とある。意義と目的・スケジュールを問う (2) 広大な識名霊園の清明際などの渋滞緩和は、県道 222 号線部分の対策も大きな課題であるが、見解と対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 観光振興について	(1) 本市が管理している識名園では、観光客が訪れても土産物店など、買い物を楽しむ場がない。他の世界遺産の観光地の状況を問う (2) 駐車場の敷地を活用した、土産物店などが入居できる施設をつくることは、識名園の観光地としての発展や経済の振興にも資するのではないか。公的に整備することはできないか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成30年12月13日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	奥 間 綾 乃 (なは立志会)	1 教育行政について	教員の多忙化問題について以下問う (1) 教職員定数の拡充、担任以外の各種支援員や加配教員等の人的支援拡充のための予算措置のその後と今後の見通しについて問う (2) 平成 28 年 6 月の沖縄県教育委員会の提言を踏まえた、よりよい環境づくりの進捗について問う (3) 平成 29 年度、本市小中学校における教員の精神的疾患からの長期休業者数と復職に対する本市の施策を問う (4) 平成 29 年度に国が創設した部活動指導員制度を受けて本市の現状を問う
		2 福祉行政について	(1) 障がい児放課後等デイサービスに対する国による報酬が引き下げられた。これを受けて以下問う ① 事業所に対する財政的フォローや本市独自の施策はあるか問う ② 放課後等デイサービスを必要とする方々への情報提供や窓口について、どのような体制で取り組んでいるか問う (2) 沖縄県が配布するヘルプマークが本市の窓口でも受け取れるようになった ヘルプマークを交付する対象となる方とヘルプマークの効果と役割を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 30 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	大 嶺 亮 二 (自 民 党)	市民の安心・安全について	(1) 平成 29 年度の沖縄安全対策事業費補助金を活用した防犯灯・防犯カメラの設置件数について伺う (2) 那覇市防犯カメラ設置及び運用に関する条例案について以下伺う ① 防犯カメラとは「市民の見守り」であって、市民を監視するツールではないと認識しているが、防犯カメラの定義について伺う ② 設置運用基準について伺う (3) 仲井真小学校前、歩道橋の老朽化について以下伺う ① 老朽化の進む歩道橋の利用について、地域の皆様（小学校 P T A、まちづくり協議会、地域自治会など）から、日頃使う生活道であり更には、子どもたちの通学路である。大変危険であるため、早急な対応を望むとの要請を受けたが、当局の認識とこれまでの対応を伺う ② 今後の対応を伺う (4) 現在建設中の那覇市真和志南地区生き生き人材育成支援施設と仲井真小学校は隣接しており、その間にブロック塀があるが、倒壊などの危険がないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長